

① 若者の間で急増中!「ギャンブル依存症」

みなさんは、ギャンブルという言葉聞いたことがありますか。みなさんが、ギャンブルだと思うものを書き出してみま
しょう。

一般的にギャンブルには、日本国内における競馬、競輪、競艇、オートレースなどの公営競技、宝くじ、スポーツ振興くじ
(totoなど)、パチンコやスロットなどがあります。それ以外にも、FX、海外のカジノ、オンラインカジノ(金銭を賭けて行うイン
ターネット上のカジノ、スポーツベッティングなど)が考えられます。

自分には関係ない?ゲームからギャンブル依存症へ

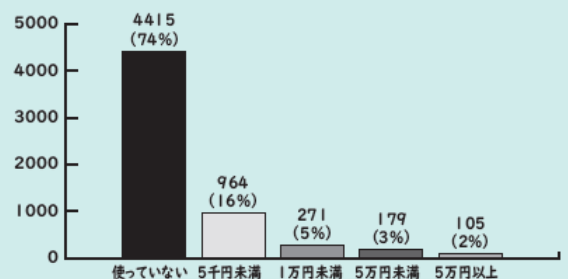
ギャンブル依存症とは、「自分の意志ではコントロールできなくなるほどギャンブルにのめり込んでしまう精神疾患」の一つ
です。ギャンブルをすること自体は、法律違反ではありません。(年齢制限あり。違法な賭博は除く。)問題なのは、過度に行
うと依存症などの問題を引き起こすことです。依存症になることで、日常生活や社会生活に支障を生じさせるだけでなく、多
額の借金や犯罪等の重大な社会問題を生じさせる場合があるなど、大きな社会問題となっています。

では、なぜギャンブル依存症に陥ってしまうのでしょうか。例えば、ゲームを例に考えてみましょう。

スマートフォンを使ったオンラインゲームには、ゲームを有利に進めるためにくじを引いて、ゲーム内で用いるアイテムを得
ることができる「ガチャ」と呼ばれるシステムがあるものがあります。はじめは、無料ガチャしかしていなかったが、レアアイテ
ムが欲しいと思って何度も課金してガチャを引いていたら高額な請求が届いた。このような話はよく聞いたことがあるので
はないでしょうか。このように、「ガチャ」も、ギャンブル等と同じように
射幸(偶然に得られる成功や利益を当てにすること)性が高く、ガチャ
からギャンブル等へつながる危険性もあるのです。

県内の高校生・大学生を対象としたアンケート(右図)では、約4
割がゲーム課金をしたことがあると回答しました。また、定期的にゲ
ームにお金を費やす人は少数であることがわかった一方で、高校生
の中にも5万円以上課金したと回答した者もあり、高額請求等のト
ラブルの危険性があります。

ゲーム課金額を教えてください(直近3カ月の平均値)



R6鳥取県ギャンブル等依存症意識調査アンケート

社会問題「オンラインカジノ」

近年、問題になっているオンラインカジノもスマートフォンで、手軽に利用できるため、ギャンブル依存症への入り口となる
可能性があります。特に、オンラインカジノは依存症になりやすいように作られていると言います。オンラインカジノは、「依存に
なるのが早い」「借金が多くなりやすい」「借金などから犯罪に巻き込まれやすい」とも言われ、大変危険です。

オンラインカジノの多くは、ポイントなどを購入してゲームを行い、獲得したポイントを換金する仕組みになっています。「入
金不要」「初回ボーナスプレゼント」のように、初めは無料で利用できるサービスなどで巧妙におすすめて利用者を誘い
込んでいます。こうした気軽さから、一般のオンラインゲームでの課金との境界が曖昧になり、犯罪に手を染めている自覚が
ないまま利用してしまうケースも少なくないとの指摘もあります。

「オンラインカジノは海外で合法的に運営されているから利用しても大丈夫」「日本には取り締まる法律がない」といった
誤った情報発信も見受けられますが、日本国内からオンラインカジノを行うことは犯罪です。

ギャンブルにのめり込むと、人生(生活)にどんな影響があると思いますか。